

ベッドサイドモニタ仕様書 (2台)

本体部、ディスプレイ部、生体情報入力部から構成され、一体型モニタであること。

ディスプレイ部は 18.5inch 以上、解像度 (1366×768) 以上のタッチパネル液晶ディスプレイを有すること。

測定している波形を 3 c h 同時記録することが可能なサーマルアレイレコーダを有すること。

以下の数値が表示可能であること

心拍数、呼吸数、体温、動脈血酸素飽和度、脈拍数、観血血圧、非観血血圧、CO₂、酸素濃度、麻酔ガス濃度、SpHb、PI、MVe、TVe、TVi、PEAK、PEEP、MEAN、BIS、TOF

筋弛緩測定は筋電図式であり大人用、小児用の電極もあること

長時間波形に関しては波形を 240 時間以上保存できること

不整脈解析は 27 項目以上あること

外部機器データを取り込む機能を有すること

麻酔記録システムと接続できること

定期点検費用の見積もりを別途提出のこと